



大阪医科大学  
Osaka Medical College  
〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2 番 7 号  
TEL 072-683-1221 (代表)  
2-7 Daigakumachi, Takatsuki, Osaka 569-8686  
<https://www.osaka-med.ac.jp/>  
<https://www.osaka-med.ac.jp/en/>

中山国際医学医療交流センター  
Nakayama International Center for Medical Cooperation  
TEL 072-683-1221 (代表)  
<https://www.osaka-med.ac.jp/nicmc.html>



# Annual Report 2018

## 参加学生の声

中山国際医学医療交流センター

Nakayama International Center for Medical Cooperation

**Program Schedule (台北医学大学看護学部プログラム)**  
**The Study Program for 2019 March Inbound Students at College of Nursing, TMU**  
**(2019/03/04-2019/03/15)**

Week	Day	Time	Schedule	Location	Speaker(s) / Host(s)
Week One	3/4 (Mon)	09:30 12:00	Opening Remarks Program Briefing by the Director Introduction for College of Nursing at TMU & Taipei Overview Introduction for Inbound Universities (about 10 minutes by each group)	OMB 1F Meeting Room 口腔大樓1樓會議室	Dean Kuei-Ru Chou 周桂如院長 Vice Dean Chiou-Fen Lin 林秋芬副院長 Vice Dean Min-Huey Chung 鍾明惠副院長 Director Hsiu-Ting Tsai 蔡秀婷主任Assistant Pro. Prof. Ing-Jy Tseng 曾櫻枝老師 Prof. Hsin-Yen Yen 顏心彥老師 Prof. Hui-Chuan Huang 黃惠娟老師 Prof. Yu-Huei Lin 林玉惠老師 Prof. Shu-Fen Niu 鈕淑芬老師 Prof. Fu-Chih Lai 賴甫誌老師
		12:00 13:30	Welcome Party (Lunch)	UMB 13F Lobby 護理學院大廳	
		14:30 16:00	Assemble at 14:20 - UMB 13F Lobby Campus Tour 14:30-15:10 Library Tour 15:20-15:50 History Gallery	UMB 2F Library 圖書館 UMB(Front Building) 1F History Gallery校史室	
	3/5 (Tue)	10:00 12:00	Assemble at 09:20 - UMB 13F Lobby Taipei Medical University Hospital Tour	TMUH附設醫院	Director Shu-Tai Hsiao 蕭淑代主任 Vice Director Shu-Liu Guo 郭淑柳副主任
		14:00 16:00	Lecture: Long-Term Care in Taiwan	Computer Lab, UMB 13F 13樓電腦教室	Dr. Yen-Ben Kao 高燕彬老師
	3/6 (Wed)	10:00 12:00	Assemble at 09:40 - UMB 13F Lobby Wan Fang Hospital Tour	WFH萬芳醫院	Director Doresses Liu 劉淑芬主任 Vice Director Lee-Fen Yu 游麗芬督導長
		14:00 16:00	Lecture: Universal Health Insurance - Lessons Learnt from Taiwan		Dr. Tzay-Jinn Chen 陳再晉老師
	3/7 (Thu)	10:00 12:00	Lecture: Nursing Quality and Patient Safety in Nursing Education	Auditorium Building 2F Computer Classroom C 杏春樓電腦教室C	Dr. Fu-Chih Lai 賴甫誌老師
		14:00 16:00	Assemble at 13:20 - UMB 13F Lobby Shuang Ho Hospital Tour	SHH雙和醫院	Director Hsiu-Ju Jen 任秀如主任 Vice Director Chun Mah 馬君副主任
	3/8 (Fri)	10:00 12:00	Lecture: The Management Strategies in Long Term Care	OMB 1F Meeting Room 口腔大樓1樓會議室	Dr. Garry Huang 黃詩鈞執行長
14:00 16:00		Assemble at 13:30 - UMB 13F Lobby Visit: Discovery Center of Taipei	Discovery Center of Taipei 臺北探索館		

Week	Day	Time	Schedule	Location	Speaker(s) / Host(s)
Week Two	3/11 (Mon)	10:00 12:00	Lecture: Demantia Care in Taiwan	UMB 16F Lecture Hall 後棟16樓演講廳	Prof. Reiko Chiu 邱惠玲老師
		14:00 16:00	Lecture: Leadership and motivation in a cross cultural context	UMB 15F Conference Room 1 後棟15樓第一會議室	Dr. Garry Huang 黃詩鈞執行長
	3/12 (Tue)	10:00 12:00	Lecture: Complementary and Alternative Therapies in Elderly: Demo (Tuina, Kinesio Taping, Pilates)	UMB 16F Lecture Hall 後棟16樓演講廳	Dr. Li-Fong Lin 林立峯老師
		14:00 16:00	Lecture: Health Tourism and Cultural Travel in Taiwan	UMB 16F Lecture Hall 後棟16樓演講廳	Prof. Hsin-Yen Yen 顏心彥老師
	3/13 (Wed)	08:00 16:00	Assemble at 07:50 Clinical Observation	Taipei Medical University Hospital (TMU) 附設醫院	
				Wan Fang Hospital (WFH) 萬芳醫院	
				Shuang Ho Hospital (SHH) 雙和醫院	
	3/14 (Thu)	10:00 12:00	Lecture: Introduction to Chinese Medicine Visit Chinese Medicine Clinic	OMB 1F Meeting Room 口腔大樓1樓會議室	Dr. Wan-Ling Lin 林琬翎醫師
		13:00 15:00	Lecture: The Introduction and Application of Assistive device in elderly: Demo (Use of mobility assistive device)	UMB 15F Conference Room 2 後棟15樓第二會議室	Dr. Li-Fong Lin 林立峯老師
	3/15 (Fri)	Free Activity			
15:00 17:00		Final Presentation and Evaluation (about 10 minutes by each group)	OMB 1F Meeting Room 口腔大樓1樓會議室	Dean Kuei-Ru Chou 周桂如院長 Vice Dean Chiou-Fen Lin 林秋芬副院長 Vice Dean Min-Huey Chung 鍾明惠副院長 Director Hsiu-Ting Tsai 蔡秀婷主任Assistant Pro. Prof. Ing-Jy Tseng 曾櫻枝老師 Prof. Shu-Chun Lee 李淑君老師 Prof. Hui-Chuan Huang 黃惠娟老師 Prof. Shu-Fen Niu 鈕淑芬老師	

### 台北医学大学での研修について

派遣期間：2019年3月4日～3月15日  
看護学部3年生  
田中 結宇

今回の台北研修では、高齢化が進む台湾での医療制度や認知症ケア、保険、東洋医学などの台湾の医療をはじめ、病院実習を通して、台湾の実際の看護について、そしてリーダーシップや経営学、歴史など様々な領域を学ぶことができました。また、放課後や休日では、TMUの学生や他校の学生と一緒に、学校近くや西門町、九分などたくさんの場所を観光することができました。

講義や病院見学及び実習を通して、日本と台湾、さらに香港との相違点を学ぶことができました。その中でも特に印象に残っているものは、台湾での外国人ヘルパーの雇用率の多さと実際に看護師が行っているケアについてです。日本と同じく高齢化が進んでいる台湾では、訪問看護や在宅看護が重要視されています。特に台湾では家族の面倒は家族で見るという考え方が浸透しており、台湾での在宅看護の割合は全体の約90%ととても多く、病院に入院しているときは家族と一緒に病院で寝泊りすることがほとんどです。しかし、実際は家族だけで介護やケアを行うことは難しいため、外国人ヘルパーを雇うことで、家族だけではできないことを補っているという現状でした。日本でも人手が足りず、外国人を雇用することについて検討されていますが、まだまだその数は少なく、これは台湾と日本の



↑ 病院実習にて実際にオペを見学  
させていただいたときの1枚

↓ 病院内の認知症専門病棟の一角



↑ 教授とのphoto time

文化や考え方の違いが関係していると学びました。私は特に異文化についてとても興味があったため、とても面白いと感じました。また、日本では、患者さんが入院されている間、ほとんどのケアを看護師が行いますが、台湾ではオムツ交換をはじめとする患者さんの身の回りのケアはほとんど家族(家族が出来ない場合は外国人ヘルパー)が行うと知り、日本では当たり前だと感じていた看護が、他の国では当たり前ではないのだということに気づきました。さらに、日本では看護学生は許可なく医療行為を行うことは禁止されていますが、台湾では看護学生だけで血糖測定を行うなど学生の時からより実践的な医療行為に関わっているのだと知り、とても驚きました。これらに加え、香港では、看護師は採血などは行わないということや、1人の看護師に対して平均15～20人の患者さんを受け持つと知り、日本との大きな違いを学びました。これらのことから、私たちが普段当たり前だと思っていることが、他の所へ行った途端に当たり前ではなくなり、これらはその国の文化や歴史と大きな関わりがあるということを改めて気づくことができました。他にも興味深い授業がたくさんあり、講義はすべて英語で行われるので、自分たちが聞いたことが本当にあるのかという確認も含め、その講義が終わるごとに他大学の学生やTMUの学生たちと話し合ったりすることも多く、講義の復習にもなりますし、そこでも自分とは違う考え方などを学ぶことができたためより知識が深まりました。放課後や休日は、同じ大学の学生同士だけでなく、他大学やTMUの学生たちといろいろなところへ観光しました。私自身ともう一人の同じ大学の学生は、以前にも台湾を訪れたことがあったため、今回は九分や夜市など代表的な観光地だけではなく、より地元の人たちが行くようなお店に連れて行ってもらったり、以前こちらに同じく留学に来ていて仲良くなったTMUの学生たちの家に行ってホームパーティーを行ったりと様々な体験ができ、毎日が刺激的で充実しており、とても楽しかったです。TMUの学生はみんなとても優しく、ほとんど毎日「今日は何か予定ある?」「どこか行きたいところとかしたいことはある?」など声をかけてくれ、中国語が全く分からない私たちに英語で翻訳してくれたり本当に有難く頼れる存在でした。また、他大学の学生たちともお互いに「今日はどこ行く?」と声を掛け合ったり、自分たちの学校や私生活についてなども話し合っていました。さらには、宿泊先のホステルでも、同じように宿泊している他国の人々と、一緒にカードゲームをして遊んだり、料理を作り合っ一緒に食べたり、お酒を飲みながら話し合ったりと交流することができ、毎日が本当に楽しく人と人のつながりの強さを感じたり、優しさや思いやりに触れることが多く、毎日が刺激的でとても楽しかったです。私が今回の研修をこれほど充実したものに出来たのは、TMUの学生や他大学の学生をはじめとする周りの人々の存在があったからだと強く感じています。それと同時に、もちろん向こうからも話しかけてくれるのですが、自分から行動することで、より多くの人々と関わることで、絆も深まったと感じているので、自分から行動する大切さについても学ぶことができました。今回台湾という日本とは歴史も文化も異なる国で(似ているところも多いですが)研修することで、日本で勉強するだけでは分からない実際の台湾の医療や文化などについて学ぶことができ、世界には様々な考え方があり、自分が普通だと思っていることがそうではなかったりと、身をもって体験することで、それまで狭まっていた自分の視野が改めて広がったと感じています。また、日本との相違点を学ぶことで、他国のことだけでなく、改めて日本という国についても、より理解が深められたと感じました。そして、今回は主に学生や先生方、看護師さんたちとは英語で会話をしていましたが、地元のお店など英語が通じないところでは、何を話しているのか分からないといった不安を感じる時もあり、日本で言葉が通じない患者さんたちをはじめとする外国の方々も同じように感じているのではないかと感じ、そういった方々の不安を少しでも緩和できるような存在になりたいと感じました。それと同時に、もちろん言葉だけが全てではありませんが、何を話しているのか知りたい、もっといろんな言語を学びたい、英語のスキルをもっと上げたいと改めて強く感じました。

今回学んだことは今後の生活でも役に立つことが多いため、学んだことを自分の中で活用できるようにし、さらなる自分のスキルアップに向けても行動していこうと思います。今回このようにとても素敵で貴重な経験が出来たのは、上記の様に、TMUの学生や先生方、看護師の皆様、研修前から準備をくださった中山国際センターの武田さんをはじめとする皆様、英会話教室でもいろいろと力になってくださった原先生や異文化を学ぶにあたり、教えてくださったカルデナス先生、そして一緒に参加し、過ごした2週間のパートナーのおかげであると感じています。このような機会をくださり、本当にありがとうございました。

## 台北医学大学の研修を終えて

派遣期間: 2019年3月4日～3月15日

看護学部3年生

前理紗子

台北医学大学の研修で色々な国、大学、学部、学年、先生、3つの病院を見ることで物の見方、感じ方が本当変わりました。日本の事を中心に学んできた私達にとって、台湾や香港の保健医療システムや文化の違いを直接見て感じたのは本当に自分の身になる経験でした。今回の台北医学大学の参加校は、大阪医科大学の他にも香港や東京、兵庫、北海道、石川など様々な地域から派遣されました。同じ日本であっても、それぞれの病院の特色を知れたり、今まで学んできたカリキュラムが全く違ったりと学ぶことは沢山ありました。

授業を受けて感じたのは、日本での授業は看護師になるためのという資格色が強いと感じ、台湾では看護だけでなく経営学やリーダーシップを取るための授業があり看護師という職業にこだわっていないのを感じました。実際に台湾では看護学部を卒業しても病院に就職する人は日本程多くありません。また、ケアの内容も、家族で看るという文化の違いもあり、家族が患者の横のベッドで寝泊まりしていて寝衣交換や術後のケアの多くは家族がするというのも学びました。日本では看護師がすることなので、家族が看護することに驚きました。反対に、台湾や香港の学生は日本で看護師がすることに驚いていました。文化の違いから来る看護の仕方も学ぶことが多かったです。

放課後はバディの人達や去年の秋に台北医学大学から大阪医科大学に研修に来ていた人達とご飯や観光に行ったり、週末は同じ大学の子と九份に行ったりと楽しみました。毎日お昼も夜も色々な所に連れて行ってくれて本当に皆さん優しかったです。

授業や病院見学以外にも、空き時間に皆でディスカッションもしました。香港と台湾の子と話したことで、看護師の人材の確保が難しいことが台湾・香港・日本の国で共通する課題です。特にその課題が深刻である香港は日勤帯で看護師1人に対し最低30人の患者を見る必要があり看護師の負担が大きすぎること、台湾でも看護師1人に対して患者13人で日本は看護師1人に対し患者7人なので、非常にハードな仕事であるのがわかります。外国人労働者の事も話しました。日本ではこれからもっと外国人労働者が日本で働きます。台湾と香港では以前から進めているので、学ぶことは沢山あり、これから日本で起こりうる問題を認識することも出来ました。こういった学びが沢山あったのも、中山国際センターと台北医科大学、英会話教室、先生方の協力があったことです。本当にありがとうございました。



←  
家族が看護するのが基本的な文化なので病棟の壁にある看護の方法についてのQRコードを読み取りいつでも正しい看護方法が学べます